令和6年度 食に関する指導の全体計画①

【生徒の実態】

朝ごはんを毎日食べる生徒 76% ・給食を残さず食べる生徒 95% (令和5年度松江第二中学校食事と健康に関す 給食残食率

【保護者・地域の実態】

- 朝食を欠食する人 30.1%
- ・朝長を火長9 の人 30.170 ・塩分を控えるようにしている人 30.8% (令和4年度江戸川区食育に関するアンケー

学校教育目標

- すすんで学ぶ生徒
- ・心の豊かな生徒
- ・健康でたくましい生徒

【第4次食育推進基本計画】

生活習慣病予防のために普段から適正体重の維持や 減塩に気を付けた食生活を実践する国民 75%以上 【東京都食育推進計画(令和3年度~7年度)】

江戸川区立松江第二中学校

・主食・主菜・副菜を組合せた食事を1日2食以上食 ヾる人の割合 66.8→90%

【江戸川区の教育目標・基本方針】 こころ豊かに たくましく 教育の江戸川

食育の視点

- ◇食事の重要性【重】
- ◇心身の健康【健】
- ◇食品を選択する能力【選】
- ◇感謝の心【心】
- ◇社会性【社】 ◇食文化【文】



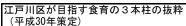
【食に関する指導の目標】

(知識及び技能)

- ・食事の重要性や栄養バランス、食文化等についての理解を図り、健康で健全な食生活に関する知識 や技術を身に付けるようにする。
- (思考力、判断力、 表現力等)
- ・食生活や食の選択について、正しい知識・情報に基づき、自ら管理したり判断できる能力を養う。 (学びに向かう力、人間性等)
- ・主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対し て感謝する心を育み、食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を養う。



幼稚園・保育園 幼保連携型 認定こども園 小学校



- ①若い世代から食育を進め、健康寿命
- の延伸につなげる ③食の循環や環境を意識した食育の推 准

【各学年の食に関する指導の目標】

第1学年

- ・諸外国や日本の風土、食文化を理解し、自分の食生活が世界中と繋がっていることを理解すること ができる【文】
- ・給食の準備を協力して行い、よりよい人間関係を築くことができる【社】 第2学年
- ・食品に含まれる栄養素や働きが分かり、品質を見分け、適切な選択ができる。【追・生産者や自然の恵みに感謝し、食品を無駄にしないようにすることができる【心】 【選】
- 笙3学年
- ・環境や資源に配慮した食生活を実践しようとすることができる。【心】 ・日常の食事に興味・関心をもち、自分の食生活を改善していくことができる。【重】

|食育推進組織(給食保健委員会と兼ねる)

委員長:校長(副委員長:副校長)

:栄養職員、養護教諭、給食主任、保護者代表

食に関する指導

【教科等における食に関する指導】

【給食の時間における食に関する指導】

- 食に関する指導・・・献立を通して学習、教科等で学習したことを再確認する 給食指導・・・・・準備から片付けまでの一連の活動の中で指導していく

【個別的な相談指導】 食物アレルギー対応・宗教対応

地場産物の活用:

物資選定:年1回、給食保健委員会にて実施 活動内容(年間生産調整及び流通の確認)

地場産物等の校内放送や指導カードを使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る、その他

家庭・地域との連携:

学校だより、食育だより、保健だより、学校給食試食会、学校保健委員会 自治体広報誌、ホームページ、学校運営協議会、地域学校協働本部、その他

食育推進の評価

活動指標:食に関する指導、学校給食の管理、連携・調整

成果指標:学校評価、食事と健康に関するアンケートを実施。生徒の実態、保護者・地域の実態

• 朝